

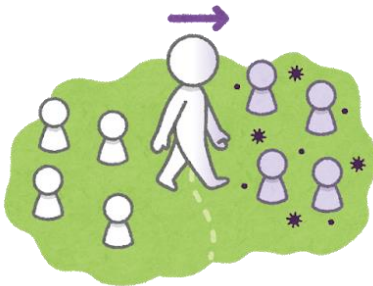


院内感染対策ニュース

第82号 2020年7月22日
院内感染対策委員会

新型コロナウイルス感染症 若年層の感染者が増えています

5月25日に全国で緊急事態宣言が解除となり、イベントの段階的緩和や都道府県を越えた移動が可能になりました。感染拡大防止と経済活動の両立が提言され、少しずつ外出したりできるようになってきたところで首都圏で感染者数が増加。7月17日は全国の感染者数が過去最高人数になりました。北海道はすでに感染第2波を経験し、時折クラスターが発生していますが1日の感染者数は10人以内で経過していることが多い状況です。さらに、以前は高齢者の感染者数が多かったのですが最近では20～30代の感染者が7割前後となっている状況もあり（首都圏）今後の感染動向に注意が必要です。一人一人の感染対策の徹底が大切です。

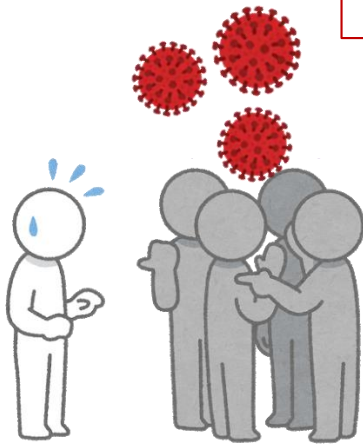


感染者が多数発生している地域への往来には十分注意しましょう

感染症拡大防止にご協力ください



手洗い・手指消毒をしましょう



患者や家族、医療・介護従事者に対する差別や偏見を持たず、人にやさしい行動を



マスクを着用による熱中症に気を付けましょう



マスクは正しくつけましょう

新型コロナウイルス感染症対策のお願い

首都圏を中心に感染者数が増加していますが北海道も時折クラスターが発生する等気を抜けない状態は続いています。日頃からマスク着用（症状がなくても）、外出後の手洗い、人ごみは極力避ける、人の手がたくさん触れる場所に触った後は手洗いや手指消毒をする等の基本的な行動が重要です。また、**密閉・密集・密接の3つの「密」**を避け、不要不急の外出は控えましょう。新しい生活様式をご確認ください。

新型コロナウイルス感染症に関するお問い合わせは地域の保健所へご相談下さい。また、新型コロナウイルス感染症の感染が疑われる方は「帰国者・接触者相談センター」にご相談下さい。くれぐれも、直接医療機関へ赴くことはお控え下さい。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

